

この概要は、令和5年10月30日に開催した茅ヶ崎市景観まちづくり審議会の速報として作成したものです。

詳細については、令和5年12月14日までに公表する予定の会議録でご確認ください。

## 令和5年度 第1回茅ヶ崎市景観まちづくり審議会 会議概要

日 時：令和5年10月30日（月）

14時00分から15時40分まで

場 所：茅ヶ崎市役所本庁舎4階 会議室2

出席委員：水沼委員 高橋委員 清水委員 三友委員（WEB会議により出席）

深谷委員（WEB会議により出席）

欠席委員：荒井委員 菊地委員

出席職員：【都市部】後藤都市部長

【景観みどり課】田代課長 石下主幹 二階堂主任 大竹主任

【産業観光課】稲葉道の駅整備推進担当課長 富士主幹 関谷課長補佐

島崎主査 西之宮副主査

【拠点整備課】沼田主幹

【建築課】中村課長補佐

そ の 他：【大和リース株式会社横浜支社】三森

【株式会社関・空間設計】三浦 作山

【株式会社ファーマーズ・フォレスト】上邑 石井

### 1 開 会

### 2 報 告

#### （1）道の駅整備事業について

資料に基づき事業担当者が説明を行い、質疑応答が行われた。本件は当審議会で引き続き審議を行う。主な意見は以下のとおり。

- ・北側の道路境界にある鉄砲道ギャラリーをどのような運用とするのか現時点では分からないが、周辺施設である柳島スポーツ公園と一体的に使える印象づくりができるよう検討していただきたい。
- ・敷地の6割ほどが駐車場ということで、使われていないときに閑散としないような取り組みができると思う。
- ・ポケットパークのベンチについて、日除けになるような植栽計画をお願いしたい。
- ・駐輪場が国道134号線側に全て固まっているが、鉄砲道を東側から自転車で来る方の動線について、どのように考えているのか。
- ・屋外の過ごし方について、景観計画でも重視しているところであるが、交流広場の在り方についてどのように考えているのか。
- ・植栽計画について、市内であまり見ない樹種も含まれているため、もう少し茅ヶ崎らしい植栽があるのではないかと思う。
- ・駐車場内のなみなみロードやのんびりパスについて、樹木を配置することは良いデザインだと思うが、木の形状によっては、運転席から小さい子どもが見えなくなってしまうなど、人が隠れてしまう危険性があるため、そのような点に配慮した樹木の配置を検討してほしい。

- ・ワークショップを開催して市民の意見を聞いていることは素晴らしいことである。茅ヶ崎らしい見た目を目指すだけではなく、過ごし方までも茅ヶ崎らしさを貫くために、市民の意見を取り入れた施設づくりをしてほしい。
- ・鉄砲道を東側から来た際に、道路境界に最高部6メートルのルーバーが立ち並ぶため、東側から来ても楽しくなるように検討してほしい。
- ・道の駅から国道134号線を横断するような構造にはなっていないが、海や公園は南側にあるため道路を横断する人がでてくるのが想定できる。横断させないための工夫を考えているか。

### 3 議 題

#### (1) 2022年度茅ヶ崎市景観計画年次報告書について

資料に基づき事務局が説明を行い、質疑応答が行われた。主な意見は以下のとおり。

- ・定点観測の写真について、撮影時の天候によっては観測の目的が達成できていないと感じるため、今後は報告書の中で補足を入れた方がいいと思う。
- ・過ごし方調査について、香川駅を利用する人の母数から、公共サインの利用者がどれくらいいたのかなどの数値を調査報告として記すと良いと思う。
- ・総括的な締めがあると良いと思われる。茅ヶ崎市の景観まちづくりが大切にしていること、基本理念などを締めとしてもう一度挙げて、報告書を読んだ人がアクションを起こしてくれるものになると良い。

### 4 その他

次回審議会の日程等について報告を行った。

### 5 閉 会